

株主メモ

事業年度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	1月中
基準日	
定時株主総会 期末配当金	10月31日
中間配当金	4月30日
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL：https://www.hi-lex.co.jp/
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9：00～17：00 (土日休日除く)
<div>・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</div> <div>・未払配当金の支払について 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</div>	
(各種手続のご案内)	URL https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
単元株式数	100株

HI-LEX 株式会社ハイレックスコーポレーション

〒665-0845 兵庫県宝塚市栄町一丁目12番28号  
TEL 0797-85-2500 (代)  
URL https://www.hi-lex.co.jp/



ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとして、各種情報を公開しておりますのでご覧ください。



<https://www.hi-lex.co.jp/>

HI-LEX

株主通信 | 第82期報告書  
2024年11月1日から2025年10月31日まで

株式会社ハイレックスコーポレーション

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第82期事業年度（2024年11月1日から2025年10月31日まで）が終了いたしましたので、その概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年1月

代表取締役社長

寺浦 太郎



事業紹介



自動車分野

コントロールケーブル、ウインドレギュレータ、ドアモジュールといった当社の主力製品は、高い耐久性や信頼性、コンパクトな構造など優れた特長があり、自動車の機能部品として採用されています。



船舶・ボート分野

当社の船舶用コントロール・ボックスは耐久性、耐蝕性にも優れ、レジャーボートや漁船分野では60%のシェアを確保しております。また、ジェットボートや高速艇などの分野にも進出しております。



建設機器・産業機器分野

当社では、アクセルアクチュエータを利用し、作業モードと低燃費モードを調整することで、エネルギーロスを抑えたコントロールケーブルシステムを建設機械用に提供しております。

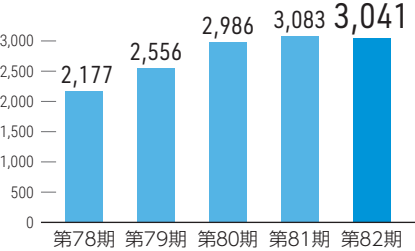


福祉・住宅関連分野

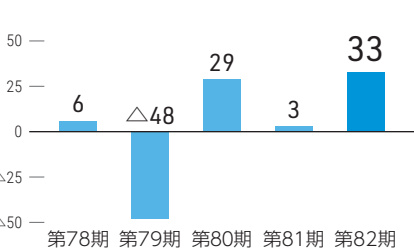
ユーザー様、お客様の幸せな暮らしを少しでもサポートするために、当社独自の技術を駆使し、福祉・住宅関連の商品を提供しております。

連結財務ハイライト

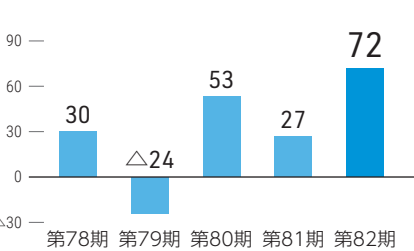
売上高（単位：億円）



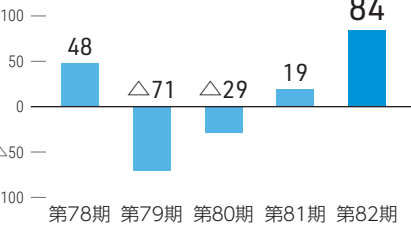
営業利益又は営業損失(△)（単位：億円）



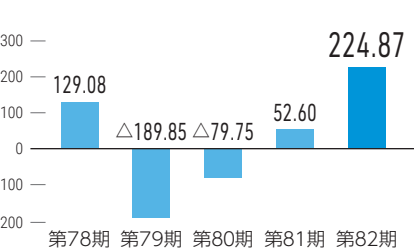
経常利益又は経常損失(△)（単位：億円）



親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)（単位：億円）



1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)（単位：円）



第83期 連結業績予想

売上高 ..... 4,010億円  
営業利益 ..... 54億円  
経常利益 ..... 65億円  
親会社株主に帰属する当期純利益 ..... 285億円  
1株当たり当期純利益 ..... 771円

Q 当期の業績について

A 米国・中国・アジアでの生産体制の適正化により、増益となりました

当連結会計年度における世界経済は、米国の関税政策に伴う景気の下押し懸念等があり不透明な状況が続くものの、底堅く推移しております。米国では、通商政策や金利動向による不確実性は残りながらも、景気は堅調に推移しております。日本では、雇用・所得環境の改善が進む中で景気の回復傾向が緩やかに続いています。中国では、景気対策による効果があるものの経済活動は停滞がみられます。

自動車業界におきましては、日本国内の自動車生産台数は前年同期比1.6%減の822万台、米国の自動車生産台数は前年同期比4.2%減の1,039万台、中国の自動車生産台数は前年同期比11.7%増の3,410万台となりました。

当社グループの当連結会計年度の売上高は、主に北米・欧州における主要顧客の減産により、売上高は3,041

億2千3百万円（前年同期比42億5千9百万円減、1.4%減）となりました。

営業利益は、主に北米、中国、アジアで拠点の閉鎖、縮小を含むグローバルでの生産体制の適正化をしたこと、また北米子会社で前期に発生した一過性の生産設備のトラブルが解消したこと等の影響により、33億9千1百万円（前年同期比30億2千6百万円増、828.9%増）となりました。

経常利益は、主に受取配当金13億3百万円、為替差益9億8千3百万円、受取利息7億4千2百万円を収益に計上したこと等により72億7千2百万円（前年同期比45億4千4百万円増、166.6%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式の売却により投資有価証券売却益74億1千6百万円、製品保証引当金戻入額11億3千万円を特別利益に計上した一方で、スペイン子会社および韓国子会社における退職特別加算金14億4千9百万円、減損損失12億4千1百万円、製品保証引当金繰入額8億4千万円を特別損失として計上した等の影響により、84億1千9百万円（前年同期比64億4千6百万円増、326.7%増）となりました。

各セグメント別業績について

日本・アジア・欧州で減益、北米・中国で増益となりました

各地域別での経営成績は、日本では、株式会社ハイレックスアクト（旧社名「三井金属アクト株式会社」）株式取得にともなう手数料等の影響により、アジア、欧州では、売上減少の影響により、減益となりました。北米では、前期に発生した一過性の生産設備のトラブルが解消したこと等の影響により、中国では、製造コストの削減、不採算の製造工場の規模縮小等の影響により、増益となりました。南米では、新製品立ち上げの一時費用があり、損失額が増加しました。

当期の配当について

期末配当金は1株当たり23円00銭とさせていただきます

当社は、利益配分につきましては、株主の皆様へ長期安定的に配当することを基本としつつ、将来への成長投資等とのバランスを取りながら、自己株式の取得を含めて総合的に判断することを方針としております。

当期の配当については、経営体質の強化と今後の事業展開を勘案し、内部留保及び連結での配当性向にも意を用いた結果、1株当たり23円00銭とし、中間配当金と合わせて通期では46円00銭とさせていただきました（前期比6円の増配）。

トピックス

内視鏡治療後の回復を促す医療機器の発売

消化器（胃・大腸）がん治療後の粘膜回復を促す医療機器の薬事承認取得し、近日販売いたします（販売名「ディスプレイ創閉鎖補助デバイス」、医療機器承認番号30700BZX00186000）。

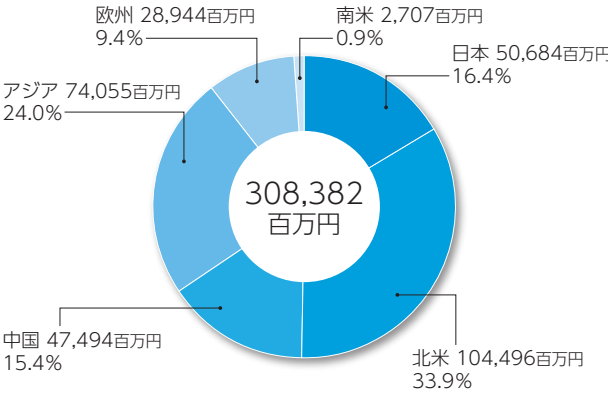
消化器のがん治療では、内視鏡経路にて高周波ナイフを用いてがんを切除しますが、切除後に粘膜欠損が生じ、回復に時間がかかります。本品は、がん切除後の創閉鎖が困難である大きな欠損に対し粘膜を引き寄せるための医療機器であり、患者様の早期回復に繋がります。

今後も安心安全な医療機器を早く患者様のもとにお届けできるよう、医療の発展に貢献してまいります。

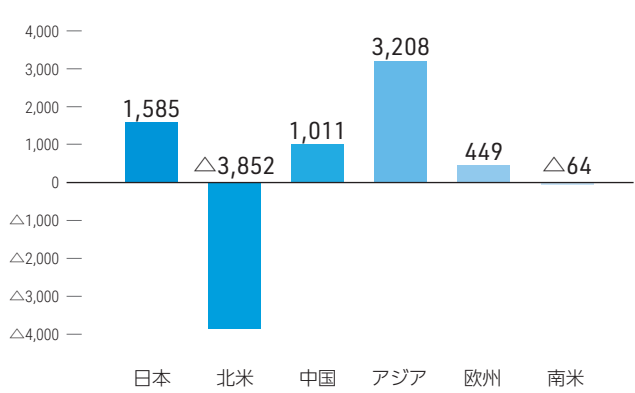


前連結会計年度（2023年11月1日から2024年10月31日まで）

売上高



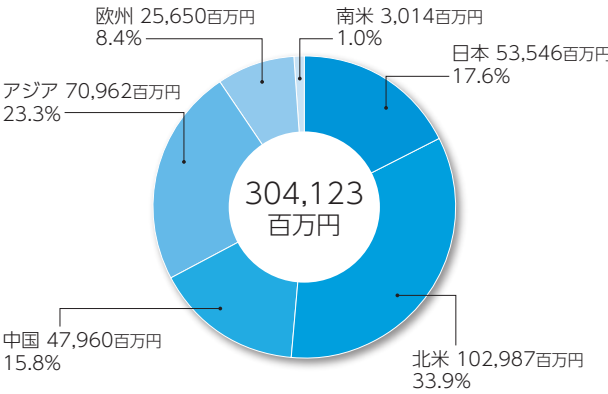
セグメント利益又は損失(△) (単位：百万円)



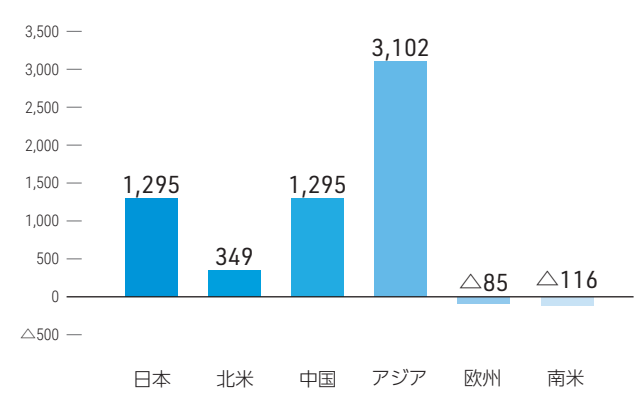
注）各セグメント利益又は損失の合計額と連結損益計算書の営業利益との差額の主な内容は、全社費用及びセグメント間取引の調整であります。

当連結会計年度（2024年11月1日から2025年10月31日まで）

売上高



セグメント利益又は損失(△) (単位：百万円)



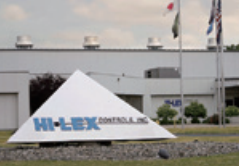
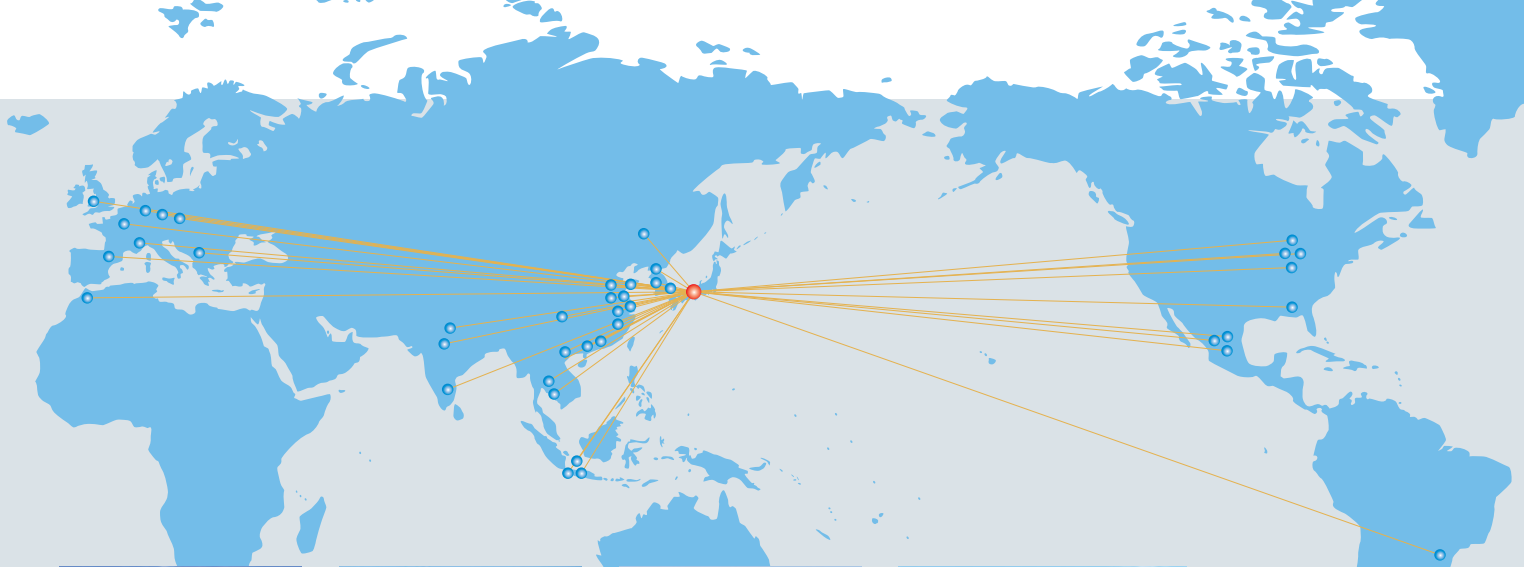
注）各セグメント利益又は損失の合計額と連結損益計算書の営業利益との差額の主な内容は、全社費用及びセグメント間取引の調整であります。



“To be the First-Call Company for customer's better choice”  
お客様の困りごととの一番の相談相手となることを目指します。

お客様に困りごとがあればまず最初に声を掛けていただけるように――。  
私たちは積極的な海外展開を図り、現地における生産体制の拡充を推進してきました。  
アメリカ、メキシコ、ブラジル、ドイツ、イタリア、スペイン、ハンガリー、チェコ、セルビア、英国、フランス、モロッコ、中国、韓国、インド、インドネシア、ベトナム、タイの世界18ヶ国に拠点を展開しております。  
最高水準の技術を提供するグローバルネットワークを活用して  
“To be the First-Call Company for customer's better choice” を実現します。

(2026年1月現在)



HI-LEX CONTROLS INC.  
LITCHFIELD PLANT (U.S.A.)  
HUDSON PLANT (U.S.A.)  
WARREN PLANT (U.S.A.)



HI-LEX AMERICA INC. (U.S.A.)  
HI-LEX AUTOMOTIVE CENTER (U.S.A.)



DAEDONG HI-LEX OF AMERICA INC. (U.S.A.)



HI-LEX MEXICANA,S.A.DE C.V. (MEXICO)  
DAEDONG DOOR MEXICO S. DE R.L. DE C.V. (MEXICO)



HI-LEX DO BRASIL LTDA. (BRAZIL)



長春海徳世汽車拉索有限公司 (CHINA)



広東海徳世拉索系統有限公司 (CHINA)  
広州利時徳控制拉索有限公司 (CHINA)



煙台利時徳拉索系統有限公司 (CHINA)  
杭州海徳世拉索系統有限公司 (CHINA)  
天津海徳世拉索系統有限公司 (CHINA)



本社 (JAPAN)

- 国内グループ10社
- ㈱ハイレックス埼玉
  - ㈱ハイレックス島根
  - ㈱ハイレックス関東
  - ㈱サンメディカル技術研究所
  - 但馬ティエスケー㈱
  - ㈱ハイレックス宮城
  - ㈱ハイレックスメディカル
  - ㈱EVIジャパン
  - 丹波ケーブル㈱
  - 京丹TSK㈱



HI-LEX HUNGARY CABLE SYSTEM MANUFACTURING LLC (HUNGARY)



HI-LEX EUROPE GMBH (GERMANY)



HI-LEX ITALY S.P.A. (ITALY)



HI-LEX CZECH, S.R.O. (CZECHIA)



HI-LEX SERBIA D.O.O. (SERBIA)



江蘇大同海徳世車門系統有限公司 (CHINA)  
江蘇大同多沃汽车配件有限公司 (CHINA)



海徳世汽車部件 (潘陽) 有限公司 (CHINA)



HI-LEX INDIA PRIVATE LTD. (INDIA)  
HI-LEX DOOR INDIA PRIVATE LIMITED. (INDIA)



韓国TSK株式会社 (KOREA)



大同ハイレックス株式会社 (KOREA)  
大同ドア株式会社 (KOREA)



株式会社大同システム (KOREA)



重慶海徳世拉索系統集团有限公司 (CHINA)



重慶海徳世控制拉索系統有限公司 (CHINA)



PT. HI-LEX INDONESIA (INDONESIA)  
PT. HI-LEX PARTS INDONESIA (INDONESIA)  
PT. HI-LEX CIREBON (INDONESIA)



HI-LEX VIETNAM CO.,LTD. (VIETNAM)



THAI STEEL CABLE PUBLIC COMPANY LIMITED (THAILAND)

ニュース

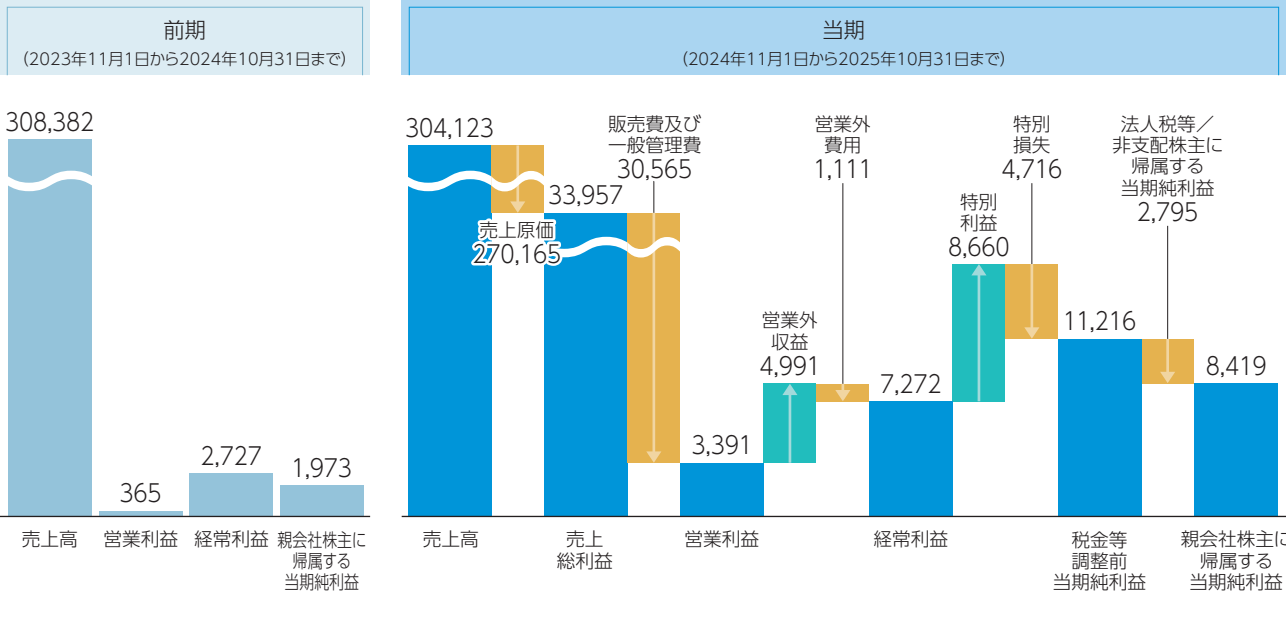
三井金属アクト株式会社の全株式取得

今年度11月に三井金属アクト  
㈱の全株式を取得しました。  
本株式取得実行日以降、商号  
を㈱ハイレックスアクトに変更し、  
㈱ハイレックスアクトを戦略的  
パートナーとして、最大限のシ  
ナジーを上げるべく経営施策を  
行ってまいります。



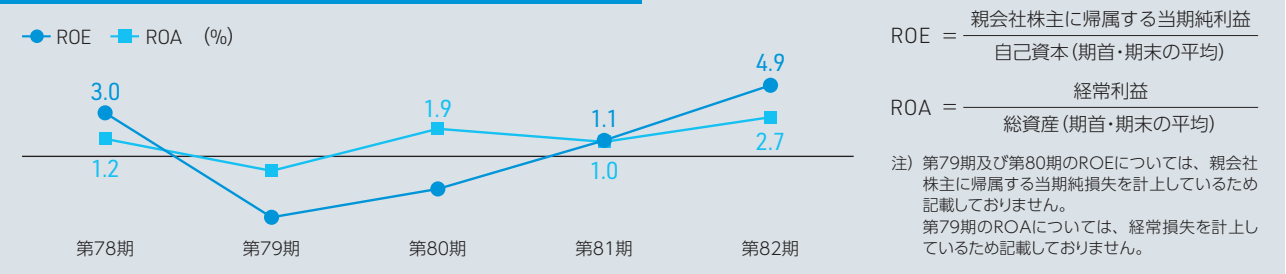


連結損益計算書の概要 (単位：百万円)

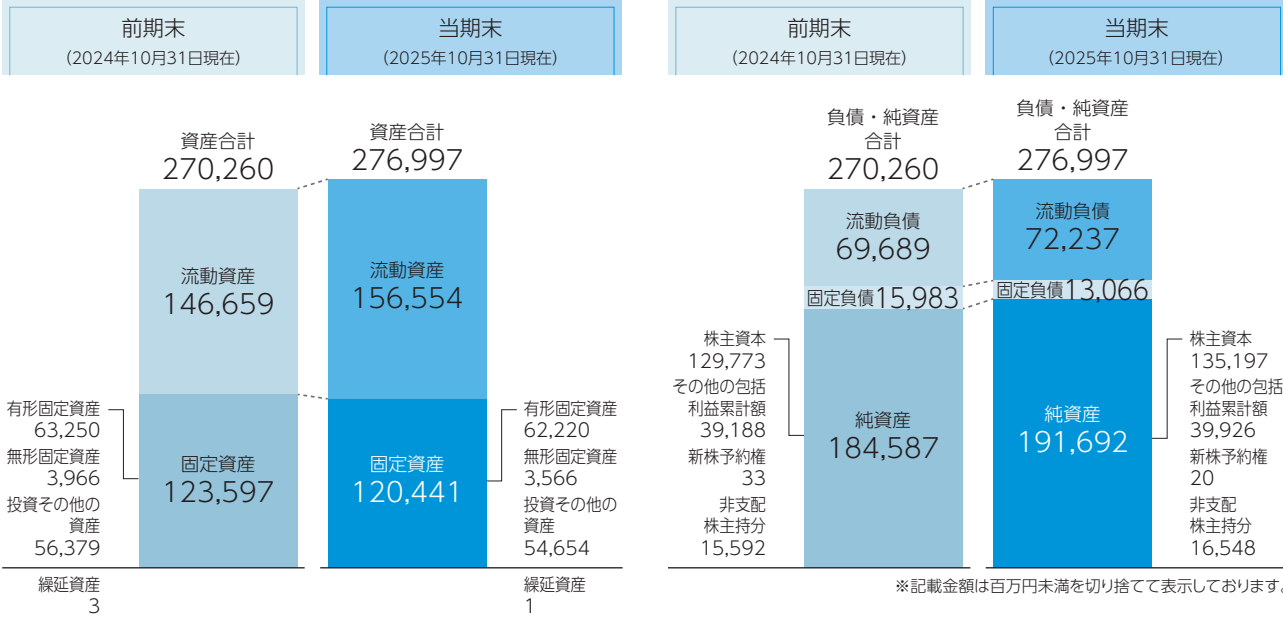


※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ROE(自己資本利益率)・ROA(総資産利益率)の推移

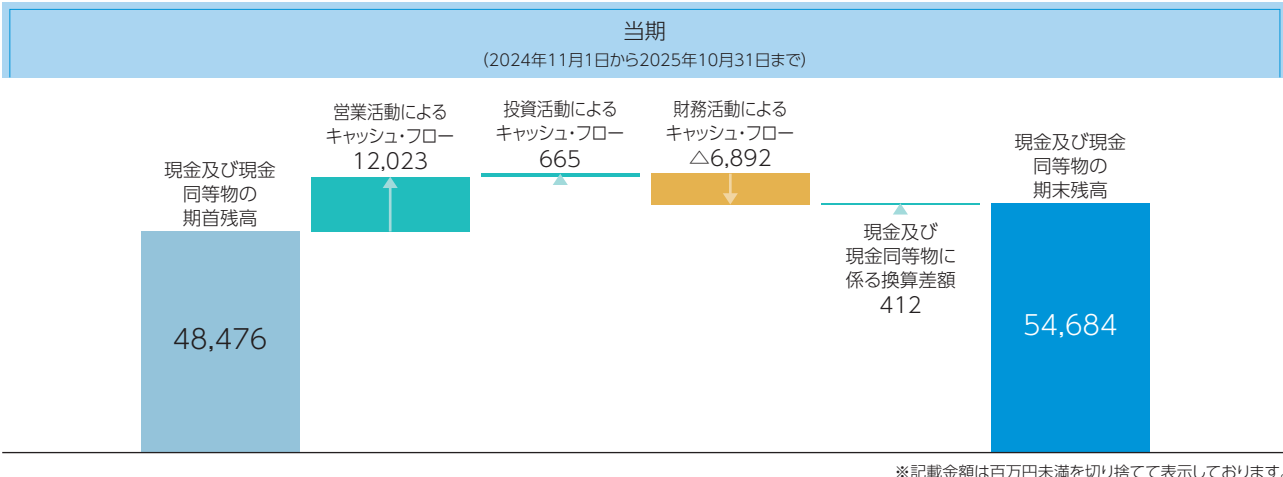


連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業所

(2026年1月現在)

国内	海外
医療機器事業部、三田工場、三田西工場、 柏原工場、三ヶ日工場（浜松営業所）、 宇都宮技術センター（宇都宮営業所）、 名古屋営業所、広島営業所	アメリカ、メキシコ、ブラジル、ドイツ、 イタリア、スペイン、ハンガリー、チェコ、 セルビア、英国、フランス、モロッコ、 中国、韓国、インド、インドネシア、 ベトナム、タイ

連結子会社等

(2026年1月現在)

株式会社ハイレックス島根	韓国TSK株式会社
株式会社ハイレックス埼玉	大同ハイレックス株式会社
株式会社ハイレックス関東	大同ドア株式会社
株式会社サンメディカル技術研究所	重慶海德世拉索系統集团有限公司
但馬ティエスケイ株式会社	重慶海德世控制拉索系統有限公司
株式会社ハイレックス宮城	長春海德世汽車拉索有限公司
株式会社ハイレックスメディカル	広東海德世拉索系統有限公司
株式会社ハイレックスアクト	広州利時徳控制拉索有限公司
TSK of AMERICA INC.	杭州海德世拉索系統有限公司
HI-LEX AMERICA INC.	煙台利時徳拉索系統有限公司
HI-LEX CONTROLS INC.	江蘇大同海德世車門系統有限公司
DAEDONG HI-LEX OF AMERICA INC.	江蘇大同多沃汽車配件有限公司
GECOM Corp.	海德世汽車部件(瀋陽)有限公司
HI-LEX MEXICANA,S.A.DE C.V.	天津海德世拉索系統有限公司
DAEDONG DOOR MEXICO S. DE R.L. DE C.V.	海德世愛科特(上海)企業管理有限公司
HI-LEX ACT Mexicana, S.A. de C.V.	広東海德世愛科特汽車配件有限公司
HI-LEX DO BRASIL LTDA.	無錫大昌機械工業有限公司
HI-LEX HUNGARY CABLE SYSTEM MANUFACTURING LLC	HI-LEX INDIA PRIVATE LTD.
HI-LEX EUROPE GMBH	HI-LEX DOOR INDIA PRIVATE LIMITED.
HI-LEX AUTO PARTS SPAIN,S.L.	HI-LEX VIETNAM CO.,LTD.
HI-LEX ITALY S.P.A.	PT. HI-LEX INDONESIA
HI-LEX CZECH, S.R.O.	PT. HI-LEX PARTS INDONESIA
HI-LEX SERBIA D.O.O.	PT. HI-LEX CIREBON
HI-LEX ACT Wales Ltd.	HI-LEX ACT RAYONG (THAILAND) CO.,LTD.
HI-LEX ACT Tanger Maroc SARL	HI-LEX ACT INDIA PVT. LTD.
	PT.HILEX ACT WEST JAVA INDONESIA

会社の概要

(2025年10月31日現在)

商号	株式会社ハイレックスコーポレーション
設立	1946年11月
資本金	56億5,705万6,150円
代表	代表取締役社長 寺浦 太郎
従業員数	904名 (従業員数には、出向者は含んでおりません。)

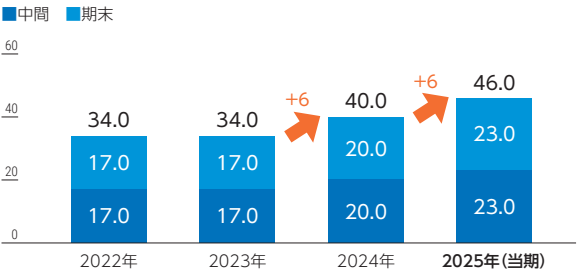
役員

(2025年10月31日現在)

代表取締役社長	寺 浦 太 郎
取締役	正 木 靖 子
取締役	吉 川 博 巳
常勤監査役	松 本 耕 一
監査役	上 田 隆 司
監査役	後 藤 研 了

取締役 正木靖子及び取締役 吉川博巳の2氏は社外取締役であります。  
監査役 上田隆司及び監査役 後藤研了の2氏は社外監査役であります。  
当社は取締役 正木靖子、取締役 吉川博巳、監査役 上田隆司及び監査役 後藤研了の4氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

配当金の推移 (単位：円)



株式の状況

(2025年10月31日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	38,216,759株 (自己株式1,225,365株を含む)

株主数	3,235名
-----	--------

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
寺浦興産株式会社	10,379	28.05
CEPLUX-THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2	1,600	4.32
公益財団法人寺浦奨学会	1,554	4.20
日本生命保険相互会社	1,259	3.40
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,155	3.12
西川ゴム工業株式会社	1,034	2.79
本田技研工業株式会社	850	2.29
ピーエヌワイエムエスエーエヌブイピーエヌワイエムアイエル ダブリューエス ゼノア ジャパン エクイティ インカム フアンド	838	2.26
株式会社アルファ	806	2.18
株式会社三菱UFJ銀行	739	1.99

(注) 1. 持株比率は自己株式（1,225,365株）を除いて計算しております。  
2. 当社は自己株式1,225千株（発行済株式総数に対する所有株式数の割合3.20％）を保有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。

分布状況

